

当日の練習曲と留意点

練習日： 2023. 3 / 1

小節	練習曲と留意点	備考
<b>アカシヤの径</b>		
1～6 小節	LuLululu-lulu-など最後に上がる音は音量を十分に維持して	T1
38 小節	“きみと・・・”で“きみ”のK子音とM子音をシッカリと	全
<b>雨の日に見る</b>		
全般	初めて聞く人にことばが分かるように活舌よく発声して	全
0～1 小節	“ふゆーほのぐらい”で ①“ふ”は上から入って（ズリ上げない） ②“ほのぐらい”で“ほ”のH子音もシッカリと	全
26 小節	poco rit.の“こごえているー”の和音を明るく（同じ音が続くとき音色が暗くbになりがち）	T2・Br・Bs
35～36 小節	rit.が入るので注意の事（指揮をよく見て）	全
<b>遠くへ行きたい</b>		
15～16 小節	“どーこかとーくへー”で“へー”を押し込まずに明るく	全
30～34 小節	“ゆめー・・・たびー”の4声の和音をよく聴き合って（一部ぶつかっているが・・・）	全
<b>時代</b>		
全般	①長いフレーズをカニングブレスでつないで（同時ブレスはダメ！） ②同じ音が続くときに音色が暗くならないように	全
7～8 小節	“・・・ないーけーどー”が同じ音だが明るく	Br
19～31 小節	①最初はm f だが少し絞り気味に、24小節からのfにつなぎ、27小節からのp f でさらに差を表現できるように ②20～21小節で“きょう”が各パートにリレーされるがK y 子音を強調して	全
<b>あの素晴らしい愛をもう一度</b>		
23～27 小節	(重要)T2の音が低いので音量不足気味→Brの2人が応援して	T2・Br
20～21 小節	“なんにもー”“かわってー”はf f のつもりで	T1・T2
46～48 小節	“なみだがー”“しらずにー”はm f で遅れずに入って	Br・Bs
<b>逍遙歌</b>		
全般	少しユックリ目に	全
<b>夜の霰</b>		
全般	速度記号“100”を“90”で（それでも速いです）	全
<b>My Way</b>		
全般	フレーズが長いので ①目立つところではブレスなし（カニングブレスを有効に使って） ②特に前半のm p 部分がブツ切れにならないように	全 T2・Br・Bs

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1：市村